

「巢～生態系から見た持続的な住居間～」
スタイロフォーム、他
松野奈帆 生産デザイン学科

「APOLO PANPAN」 小松沙織 生産デザイン学科

「水たまりのかえる」 アニメーション
阿部貴未 情報デザイン学科映像コース

「2.5CAMOUFLAGE」 アニメーション
丸山紗綾香 情報デザイン学科映像コース

————— 2002

「雲間」 鉄 90×90×110cm
黒田良行 美術科彫刻コース

————— 2001

「amoral-amorphous 3 <戦争>」
変形キャンバスにアクリル絵具 232×190cm
鈴木永一 美術科洋画コース

「カーニバル」 真鍮、銅、黒檀 44×23.5×75cm
中條広一郎 美術科工芸コース

————— 2000

「小紋嵌花器」
赤銅、銀、四分一、銅 35×18×15cm
中村大朋 美術科工芸コース

————— 1999

「こぼれ落ちた無数の記憶」
キャンバスに油彩 227×264cm / 2点組
林桃子 美術科洋画コース

————— 1997

「想」 紙本彩色 225×172cm
白木淳子 美術科日本画コース

————— 1996

「URBAN REMIX & URBAN WEB」
スチールフレーム、スタイロフォーム 56×80×30cm / 240×35×30cm
城浩太郎・渡邊祐広・長谷川高之・上野智子・鈴木理夏・須佐久美子 環境デザイン学科

「融雪点」 樹脂、石膏、漆喰 160×180×330cm
泰山慎太郎 美術科彫刻コース

————— 1995

「P」 木、スピーカー、光センサー、他 160×300×300cm
曾我部哲也 情報デザイン学科映像コース

「裸婦」
キャンバスに油彩 259×194cm
黒尾宏光 美術科洋画コース

「自己回復」
アルミニウム、鉄 120×120×330cm
斎藤宏達 美術科工芸コース

●学長奨励賞賞作 2004

「過ぎゆく」 紙本着彩 167×151cm
須田千恵 美術科日本画コース

「部屋・紫・少女の砂」 キャンバスに油彩 162×162cm
後藤拓朗 美術科洋画コース

「結び目の真実」 紙にエッチング 60×90cm
「環」 紙にエッチング 60×90cm
佐藤妙子 大学院芸術文化専攻洋画領域

「結のうつわ」 紙にエッチング 20×14.5cm
「束の証明」 紙にエッチング 20×14.5cm
「故に」 紙にエッチング 60×44.5cm
佐藤真衣 大学院芸術文化専攻洋画領域

●寄贈作品

「明ける」
紙本着彩 80×116cm
今野忠一 美術科日本画コース名誉教授

「十月の風景」
キャンバスに油彩 162×198cm
本山唯雄 美術科洋画コース名誉教授

「虹を越えて TB001-003」
陶板 90×90cm
會田雄亮 美術科工芸コース名誉教授

「宇宙からの予告」
樟、ステンレススチール、鉄板 92×64×236cm
中嶋一雄 美術科彫刻コース名誉教授

「フィッシュライン」 1963年
「モノプロ洋食器」 1965年
「クックバル：台所への生活提案」 1979年
「クックバル・コレクション」 1979年
「リンクテーブルウェア／アルブルテーブルウェア」 1981-82年 他
90×90cmの展示台にレイアウト / 11 テーマ、計247点
羽生道雄 生産デザイン学科名誉教授

「Fontaine (泉)」
ステンレススチール 250×900×2200cm
ポール・ビュリイ (山形県・山形市寄贈)

「陰の空間」「四次元」「陰と陽の空間」
ステンレススチール 85×85×70cm / 35×80×15cm / 58×54×
68cm
「影の空間」「核空間」「見えざる空間」
キャンバスに油彩 各82×82cm
豊田豊

「Untitled」
キャンバスに油彩 74×92cm / 2点組
フェデリコ・エルレーロ

「ROCK ART SYMBOLS」
キャンバスにアクリル 162×130cm 1点
紙に印刷 103×72.8cm 3点組
粟津潔

「二重体」 ビデオ、インスタレーション サイズ可変
富田俊明

●その他の作品

「旅・ひとり」ブロンズ 25×32×55cm
峯田義郎

「エヴァの誘惑(サンラザール大聖堂の浮き彫り)」
複製品 石膏に着色 74×127×21cm 12世紀

収蔵作品一覧

●卒業・修了制作賞上作品 2005

『live on chain』

岩絵の具、麻紙、箔 255.3×209.8cm
亀岡里美 美術科日本画コース

『聖』

ペン、インク、墨、和紙、他 227.3×181.8cm
加藤彩子 美術科洋画コース

『裏のデザイン—二面性プロダクトデザイン研究—』

綿、サテン等 スカート 80×80×70cm / シャツ 45×25×50cm
鈴木奈々瀬 生産デザイン学科

『靴と人のケミストリー』

素材不明 40×80cm / 20点組
日塔なつ美 情報デザイン学科グラフィックコース

『未来デザイン (M. C. D.) 紹介ゲームの制作』 ゲームコンテンツ

鈴木さやか・佐藤秀憲・三浦真隆 未来デザイン学系ゲームデザインコース

『— camouflage —』

アルミ箔、テンペラ、油彩 162×390.9cm
武山信之 大学院芸術文化専攻洋画領域

『空想 仮想の狭間 No.3』

大理石板材 120×40×180cm
上野真司 大学院芸術文化専攻彫刻領域

『Boundary』

漆、麻布、乾漆 68×20×110cm
渡邊希 大学院芸術文化専攻工芸領域

『都市アメニティに関する研究

—鶴岡公園を中心に地域コンテンツを考える—
建築模型、パネル
高橋典子 大学院デザイン工学専攻環境デザイン領域

————— 2004

『龍魚』

紙本着彩 130×250cm
布田篤 美術科日本画コース

『前途ある未来に』

紙に水性木版 290×192cm
西館紘子 美術科洋画コース

『妄想』

パネルにアクリル、コラージュ 182×182cm
高橋大 美術科洋画コース

『出来事その1』

キャンバスに油彩 227×182cm
渡邊まり 美術科洋画コース

『NUNO POWER』

シルク、綿 サイズ可変
伊藤千春 美術科工芸コース

『集住を楽しむ100の仕掛け』

素材・秘密 φ70~75mm
宇野健太郎 生産デザイン学科

『浮遊感』

塩ビミラーシート、MDF 90×45×180cm
瀬川那美 生産デザイン学科

『しましマジック—モーショングラフィック—』

筒型3点、本1点、壁面3点
長谷川稔 情報デザイン学科グラフィックコース

『菊地和幸画報』

紙に印刷 56×84cm / 14点組
菊地和幸 情報デザイン学科グラフィックコース

『妖精きこの』

紙にデジタルイラストレーションを出力 42×28cm / 5点組
管家彰 情報デザイン学科映像コース

『転生としての ASSAMBLAGE』

スタイロフォーム、他 121×115×22cm
水野琢司 環境デザイン学科

『自宅で受けられるギフトビジネスの提案』 web コンテンツ

卯月絵理子 未来デザイン学系e-ビジネスコース

『知識と人間関係をともに学べるカードゲームの企画提案』

ゲームコンテンツ
阿部真人 未来デザイン学系ゲームデザインコース

『日本剣術をゲーム的な技に発展させる為の研究』 ゲームコンテンツ

飯島弘通 未来デザイン学系ゲームデザインコース

『after dark』

岩絵具、色土、砂、箔、パネル 200×640cm
高橋美美子 大学院芸術文化専攻日本画領域

『線からなる糸』

木、塗料 120×310×110cm
松岡圭介 大学院芸術文化専攻彫刻領域

『手絞りの』

銅、アルミニウム 15×29×26cm / 15×29×30cm / 15×29×32cm
/ 15×29×44cm
木瀬浩詞 大学院芸術文化専攻工芸領域

『Phase of Sound — frequency —』 ミクストメディア

酒井聡 大学院デザイン工学専攻生産デザイン領域

『ライフスタイルに着目した都市型住居形—特殊解からの構築・可能性—』

建築模型
佐藤充 大学院デザイン工学専攻環境デザイン領域

『intro / サークル・オブ・ライフ! / outro』 ビデオ 7分、3分、2分

早坂あかり 大学院デザイン工学専攻ヴィジュアルコミュニケーションデザイン領域

————— 2003

『情景』

紙本着彩 146×227cm
入部直子 美術科日本画コース

『UNTITLED』

紙に墨彩 250×190cm
保坂智昭 美術科洋画コース

『アンダーグラウンドから、』

木、モルタル 117×92×96cm
小野さやか 美術科彫刻コース

『colony II』

鉄 33×39×8cm
菅原隆彦 美術科彫刻コース

『春待恋宝石箱』

板、麻布、白蝶貝、あわび貝 20×170×170cm
榎野明子 美術科工芸コース

『柔・硬・弾』 遠藤一斗 生産デザイン学科

『Wearable space』 原田加代子 生産デザイン学科

- 10月1日(土)
東アジア芸術の饗宴 vol.21「獅子が踊る！獅子が舞う！-東アジアの獅子芸能II-」 長瀬猪子踊／立間鹿の子／早池峰神楽／北青獅子舞／天學獅子
- 10月1日(土)
くらしのための身近なアート&デザイン(2)
「あこやの里を描く(絵画)」香場三雄
- 10月1日(土)
学都仙台サテライトキャンパス公開講座(3)「ささがしから地域・デザインを考える～やまがた宝探し活動を10年続けて～」山下英一
- 10月4日(火)～10日(月)
工芸／素材の展望2005(悠創館ギャラリー)
- 10月6日(木)
環境的未來型5「建築・都市・ランドスケープの現在(2)」青木淳
- 10月8日(土)・9日(日)
仙台 Cinema Kicks(こども劇場)
- 10月14日(金)～19日(水)
I'm here.「アートを生きる、アートで生きる」5つの空間
エフスタイル、佐藤裕一郎、スズキジュンコ、タノタイガ、本間洋
(せんだいメディアテーク)
- 10月15日(土)
くらしのための身近なアート&デザイン(3)「モバイル・アーキテクチャー／空間が家具のように動くことによって、暮らしが変わる」鈴木敏彦
- 10月15日(土)
土と火と食の伝統文化～土器から東北文化を学ぶ～(1)
「土器作りと胎土の観察」歴史遺産学科教員
- 10月18日(火)～11月8日(火)
宮本隆司展「箱の時間」(本館7階ギャラリー)
- 10月22日(土)
くらしのための身近なアート&デザイン(4)
「環境デザイナーの視点から風景を読む」廣瀬俊介
土と火と食の伝統文化～土器から東北文化を学ぶ～(2)
「野焼きの科学実験」歴史遺産学科教員
- 10月19日(水)～30(日)
第6回デッサン・ドローイング展～洋画コース学生交流展～
(悠創館ギャラリー)
- 10月29日(土)
シンポジウム「ことばの柱をたてる」芳賀徹・藤森照信・酒井忠康
(こども劇場)
- 10月29日(土)
くらしのための身近なアート&デザイン(5)
「大理石でペーパーウエイトを作る(彫刻)」前田構成
- 10月29日(土)
土と火と食の伝統文化～土器から東北文化を学ぶ～(3)
「土器で作る郷土食」歴史遺産学科教員
- 11月8日(火)～17日(木)
日本画コース3年展(悠創館ギャラリー)
- 11月17日(木)
デザイン哲学研究所設立特別講演 ウタ・ブランデス／ミヒャエル・アルホフ
- 11月18日(木)
環境的未來型5「建築・都市・ランドスケープの現在(3)」国吉直行
- 11月16日(水)
ドキュメンタリーフィルム上映会(34)「メタル&メランコリー」
(図書館2階 AV ルーム)
- 11月25日(金)
客員教授・彫刻家吾妻兼治郎氏特別講義「彫刻家 吾妻兼治郎の人生」
「イタリアから見た日本の美術事情」
- 11月19日(土)～12月4日(日)
助手展2005(本館7階ギャラリー)
- 11月20日(日)
「文化財保存修復研究センター公開シンポジウム」
張大石・萩原秀三郎・温井亨・赤坂憲雄
- 11月23日(水)
「東北文化コースシンポジウム」
入間田宣夫・赤坂憲雄・田口洋美・北野博司・六車由実
- 11月28日～12月9日
飯野和好絵本原画展(こども芸術教育研究センターギャラリー)
- 12月9日(金)～14日(水)
アーティスト・イン・レジデンス:珍しいキノコ舞踊団
(公開練習:こども劇場／パフォーマンス:エントランス、学生食堂)
- 12月5日(月)～17日(土)
大学院レビュー(本館7階ギャラリー、1階エントランスホール)
- 12月10日(土)
文化フォーラム「狩猟文化と縄文の精神世界」
(仙台市情報産業プラザホール アエル5階)
- 12月21日(水)
ドキュメンタリーフィルム上映会(35)「刑法175条」
(図書館2階 AV ルーム)
- 2006年1月12日(木)～27日(金)
アーティスト・イン・レジデンス:富田俊明／富田俊明展「あなたという喜び」
ギャラリートーク 赤坂憲雄、森繁哉／ワークショップ「二重体」,「泉の話」を読む
- 1月15日(日)～2月14日(火)
第6回デッサン・ドローイングコンクール展 東京展
(東京サテライトキャンパス)
- 1月16日(月)～27日(金)
「風のエスキス」展(こども芸術教育研究センター)
- 1月18日(水)
ドキュメンタリーフィルム上映会(36)「ライオンのなかで暮らして」
(図書館2階 AV ルーム)
- 2月7日(火)～12日(日)
日本画第11期卒業展(東京セントラル美術館)
- 2月15日(水)～19日(日)
卒業・修了研究制作展2005(本学、山形美術館、悠創館、ミュージズ)
- 実技講座
社会人のための日本画講座 前期・全12回
社会人のための日本画講座 後期・全12回
日本画社会人講座「自由制作」全17回
油彩初級編「静物画を描く」全4回
油彩中級編「人物を描く」全10回
デッサンの可能性「異なった素材での表現方法(デッサン)の獲得」全4回
洋画実技講座「油彩で裸婦を描く」全5回
銅版画講座(春期)「基本的技法(エッチング、アクアチント)による銅版画制作と、その応用」全6回
銅版画講座(秋期)「基本的技法(エッチング、アクアチント)による銅版画制作と、その応用」全6回
陶芸講座「ろくろで器をつくるー入門編」全14回
陶芸講座「土鍋をつくるーろくろ中級編」全14回
陶芸講座「手練りで花器をつくる」全14回
漆芸講座「インテリアに飾るうるしパネルをつくる」全15回

TUAD EVENT CALENDER 2005 (展示会・公開講座・イベント等)

- 4月10日(日)～4月22日(金)
日本画コース2年展・4年古典模写展
(図書館2階ガレリア・ノルド、スタジオ144)
- 4月20日(水)
ドキュメンタリーフィルム上映会(30)「ママカレ」
(図書館2階 AV ルーム)
- 4月22日(金)
芸術学講座「東西美術紀行～疑惑のイタリア美術～(1)」篠塚千恵子
- 4月27日(水)
ドキュメンタリーフィルム上映会(31)「時の愛撫」
(図書館2階 AV ルーム)
- 5月13日(金)
芸術学講座「東西美術紀行～疑惑のイタリア美術～(2)」宮下規久朗
- 5月18日(水)
ドキュメンタリーフィルム上映会(32)「ボウリング・フォー・コロンバイン」
(図書館2階 AV ルーム)
- 5月20日(金)～25日(水)
モノごころ2005 東北芸術工科大学生産デザイン学科作品展
(せんだいメディアテーク)
- 5月21日(土)
東アジア芸術の饗宴 vol.17「獅子が躍る!獅子が舞う!-東アジアの獅子
芸能-」 横浜華僑青年會龍獅團/沖縄県名護市青年団「やんばる船」/水戸
大神楽 ほか
- 5月21日(土)～29日(日)
やまがた宝さがし展「10年間の宝さがし活動を一挙公開」
(本館7階ギャラリー)
- 5月25日(水)
東北学講座「人と動物の織りなす世界-「猿まわし」を通して見る日本人のこ
ころと自然-」 田口洋美・赤坂憲雄
- 5月26日(木)～6月8日(水)
GRAPHIC PRESENTATION 2005「アッ、グラフィック!」
(悠創館ギャラリー)
- 6月1日(水)
東アジア芸術の饗宴 vol.18「大陸から日本へ チョロ松と五郎の物語-千
年の歴史・猿まわしにみる「サルの世界、ヒトの世界」-」 チョロ松・五郎、
宮太郎・順平(山口県光市無形民俗文化財「周防猿まわし」)
- 6月13日(月)
東北芸術工科大学伝統館新能/能:「羽衣」観世鏡之丞、「宝生閑」/狂言:「蝸
牛」山本則俊・山本則重・山本則秀 半能:「石橋」 観世楽夫・松山隆雄・会
田昇・松山隆之 ほか
- 6月13日(月)～23日(木)
寺山修司展「誰が故郷を想わざる」(本館7階ギャラリー)
- 6月13日(月)～18日(土)
美術科洋画コース卒業制作選抜展(銀座東和ギャラリー)
- 6月14日(火)～23日(月)
デジスタ VS 東北芸工大(本館1階エントランスホール)
- 6月15日(水)
ドキュメンタリーフィルム上映会(33)「羊飼いのバラード」
(図書館2階 AV ルーム)
- 6月18日(土)
学都仙台サテライトキャンパス公開講座(1・2)
「出羽三山のコスモロジー～山と海・神の民俗宇宙～」 内藤正敏
- 6月18日(土)
「美しきもの一見守るといふこと、直すといふこと～文化財保存修復の現場
から～」 藤原徹
- 6月18日(土)
東北学講座「『故郷』とはなにか-寺山修司の故郷観から-」
鼎談:九條今日子・赤坂憲雄・森繁哉
- 6/20(月)～6/25(土)
東北芸術工科大学大学院修士制作選抜展
(銀座東和ギャラリー)
- 6月21日(火)～29日(水)
能面展「日本の美・面(おもて)の世界」(大月光勲・松山隆雄)
- 6月26日(日)～7月10日(日)
空間的未來型 原広司展「ディスクリート・シティ」
(本館7階ギャラリー)
- 6月30日(木)
環境的未來型5「建築・都市・ランドスケープの現在(1)」原広司
- 7月6日(水)
NHK文化センター仙台提携講座「彫刻の楽しみ(1)～人体ドローイング～」
保田井智之
- 7月7日(木)
東アジア芸術の饗宴 vol.19「坂田明、東北に吹く」
坂田明・黒田京子・伊藤啓太
- 7月12日(火)～23日(土)
「春のかたち」展 ～春にみつけた彫刻(かたち)(悠創館ギャラリー)
- 7月12日(火)～23日(土)
大学院レビュー(本館7階ギャラリー)
- 7月13日(水)
NHK文化センター仙台提携講座
「彫刻の楽しみ(2)～触って確かめるかたち～」 前田構成
- 7月14日(木)～25日(月)
Lighting Object in Summer「～夏を彩るあかりのアート展」
(本館正面広場、本館1階ホール、両エントランスホール)
- 7月17日(日)
自然と文化の学び舎II「蔵王お釜スケッチ」(日本画コース教員)
- 7月20日(水)
NHK文化センター仙台提携講座
「彫刻の楽しみ(3)～家庭でできるテラコッタ彫刻～」 信時茂
- 7月25日(月)
東アジア芸術の饗宴 vol.20
「楊興新・幽玄なる胡弓の世界-いくつものアジアへ～」 楊興新
- 8月1日(月)～6日(土)
東北芸術工科大学・京都造形芸術大学修士2年交流展(ギャラリーせいほう)
- 9月16日(金)～10月2日(日)
BANDED BLUE 東北芸術工科大学の28作家(鶴岡アートフォーラム)
- 9月18日(日)
仙台スクール講座「篠田正浩監督、作品を語る」
(仙台スクール:仙台駅前 AER16F)
- 9月24日(土)
くらしのための身近なアート&デザイン(1)
「暮らしのなかの伝統建築」宮本長二郎
- 9月27日(火)～10月5日(水)
映像コース3年展(本館7階ギャラリー、図書館2階 AV ルーム)

TUAD AS MUSEUM : Annual Report 2005

2005年度 東北芸術工科大学美術館大学構想年報

東北芸術工科大学美術館大学構想委員会

委員長：酒井忠康 (大学院教授 / 世田谷美術館長)

構想室長：山田修市 (芸術学部長)

事務局：加藤芳彦 (事務長)、宮本武典 (学芸員)、後藤拓朗 (アシスタント)

編集：加藤芳彦、宮本武典

編集補：後藤拓朗

デザイン：akaoni Design

印刷：荒井印刷株式会社

写真：姜哲奎 (アイデアゾーン)、草薨裕 (大学院デザイン工学専攻1年)

加藤芳彦

発行日：2006年3月31日

発行：東北芸術工科大学美術館大学構想室

東北芸術工科大学美術館大学構想室

〒990-9530 山形県山形市上桜田200番地

Tel: 023-627-2043 Fax: 023-627-2085

<http://www.tuad.ac.jp/museum>

Printed in Japan 2006

©東北芸術工科大学